

# 西尾市史ニユース

## 実相寺の文化財調査

岩瀬文庫学芸員 村瀬貴則

上町の実相寺は、吉良氏が鎌倉時代に創建した、西尾の歴史・文化・宗教を考える上でとても重要な寺院です。現在、方丈（市指定文化財）を解体修理しています。仏像などの移動に伴い、市史美術工芸部が文化財調査を行いました。

本尊の如意輪観音坐像（市指定文化財）と脇侍の聖一国師坐像、応通禪師坐像はやや高い位置に安置されています。脇侍の二体は大きくて重く、一人では運ぶことができません。各部材の状態を入念にチェックし、破損させないように、仏像の研究者や修理の専門家が中心となって慎重に安置場所から降ろします。次に刷毛などでやさしくなでながらホコリなどの汚れを落とし、調査と写真撮影を同時に行います。美術工芸部会以外の部会にとっても、実相寺は重要な調査や研究



仏像の移動作業

の対象です。例えば、古代・中世部会が『資料編2 古代・中世』の刊行を目指し収集した史料から、実相寺の僧侶が出版や医療など多方面で活躍していたことなどが分かりました。また近世部会が見出した、西尾藩の儒者・井川春良の詩文集『兼山詩文』には、17世紀の西尾の状況が詳しく記され、この頃の実相寺の新たな知見も得ることができました。

これらの新知見も踏まえ、分かりやすい『新編西尾市史』の刊行を目指しています。

市史編さん室（☎56・6660／岩瀬文庫内）

# にしががま線の 車窓から

## 福地駅南駐車場と名鉄電車



福地駅南駐車場と名鉄電車

福地駅は大正4年の開業当時、「一色口駅」という駅名で、文字通り、一色地区・福地地区の玄関口でした。自家用車の普及など時代の流れに伴い、利用者は一時減少したものの、近年は増加に転じています。平成30年度の1日平均乗降車数は約1300人。この10年で約2倍になり、市内の11駅の中で1番の伸び率です。この要因の一つが「パーク&ライド」の推進です。

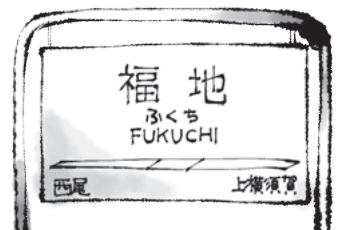
パーク&ライドとは、自家用車

で駅やバス停まで行き、公共交通に乗り換えて移動すること。徒歩や自動車、電車・バスなどの公共交通機関を賢く使い分けて、環境に優しい交通手段を利用するライフスタイル「エコモビリティライフ」の一つです。名鉄西尾・蒲郡線（にしががま線）の存続が危ぶまれた当時、利用促進を図るため、福地駅周辺に福地駅南駐車場・福地駅東駐車場を整備しました。一色地区・福地地区の方を中心に利用者が増え、現在では常に満車の状態が続いています。そこで、民間の会社と連携し、J A 西三河福地支店に隣接した新たな駐車場を整備しました。

にしががま線の利用促進につながり、環境に優しいライフスタイルを取り入れてみてはいかがでしょうか。

### 問合先

- ▼福地パーキング月極駐車場
- ・株式会社西農開発（☎57・8856／神下町）
- ▼福地駅南駐車場、福地駅東駐車場
- ・市地域つながり課（☎65・2107）



# School Smile Shot

■人口



	9月1日現在	前月比
男性	87,669人	79人
女性	84,766人	24人
計	172,435人	103人
世帯数	65,477世帯	115世帯

■交通事故の状況



	人身事故 件数	死傷者	
		死亡者	負傷者
8月	52件	66人	1人
元年累計	438件	539人	3人

■犯罪発生状況



	刑法犯総数	侵入盗	特殊詐欺
8月	84件	8件	1件
元年累計 (被害総額)	632件	42件	6件 1,614円

■消防の状況



	火災	救助	救急
8月	3件	4件	653件
元年累計	49件	40件	4,534件

今月の表紙

三河一色大提灯まつりの準備で一枚です。準備は氏子の皆さんが協力し、早朝から昼過ぎまで行われます。威勢の良い掛け声が諏訪神社の境内に響き、6組12張の提灯が全て人力で揚げられました。今年は初めて一般の方も準備に参加。老若男女が心を一つに進める姿は、祭りの活気そのものだと感じました。

編集雑記

広報担当に配属されてから一眼レフカメラを使うようになり、今ではすっかり、写真を撮ることが好きになりました。中でも集合写真を撮ることが特に好きで、楽しそうにポーズを揃える姿や満面の笑顔をファインダー越しに見るといつもワクワクします。市民の皆さんに西尾の魅力を撮影していただき、発信する「にしおイズム」が始まります(詳しくは7ページ)。写真の楽しさを、多くの方に体験してほしいです。ぜひ、ご参加ください！(原田成美)

●吉田小学校  
8月24日・25日、吉田校区おやじの会主催の「学校で泊まろうっ！」が行われました。夕飯では、カレーライスコンテストを開催。オリジナルのカレーを楽しみながら調理し、出来栄を競いました。



●西尾中学校  
9月2日、防災集会が行われました。安全専門委員会が中心となり、いざという時に中学生が地域でできることなどを発表。「気付き」「考える」「行動する」の3Kを学ぶなど、防災意識を高めました。



●西尾小学校  
9月10日に防災学習が行われました。学年ごとに、防災カルタやカードゲーム、AEDの操作、救助袋での降下訓練などを体験。楽しみながら、いざという時に必要な知識や心構えを学んでいました。



【西尾市役所】

URL (パソコン) <http://www.city.nishio.aichi.jp/>  
(携帯電話) <http://www.city.nishio.aichi.jp/mob/>  
(スマートフォン) <http://www.city.nishio.aichi.jp/sp/>

E-mail [nishio@city.nishio.lg.jp](mailto:nishio@city.nishio.lg.jp)

- 本 庁 ☎0563・56・2111 (代表)  
〒445-8501 西尾市寄住町下田22
- 一色支所 ☎0563・72・7111 (代表)  
〒444-0492 西尾市一色町一色東前新田8
- 吉良支所 ☎0563・32・1111 (代表)  
〒444-0596 西尾市吉良町荻原川畑20
- 幡豆支所 ☎0563・62・5511 (代表)  
〒444-0798 西尾市西幡豆町仲田14-2



スマートフォンなどで読み取ると「スマートフォン用西尾市ホームページ」が開覧できます。